

2019 年度 授業評価アンケート

1. 授業評価アンケートについて
2. 授業評価アンケートの実施方法・回答結果について
 - (1) 実施方法
 - (2) 各教員宛通知内容
 - (3) 授業アンケート結果
 - ①-1 前期授業評価アンケート結果 (1 学年)
 - ①-2 後期授業評価アンケート結果 (1 学年)
 - ②-1 前期授業評価アンケート結果 (2 学年)
 - ②-2 後期授業評価アンケート結果 (2 学年)

1. 授業評価アンケートについて

本学では、授業内容や教育方法の改善における組織的活動の一環として、学生に対する授業評価アンケートを年2回(前期・後期)実施し、その結果を公表することになりました。各担当教員は、アンケート結果を真摯に受け止め、今後の授業改善に役立てます。

つきましては、今回実施した標記アンケートの結果について公表します。

2. 授業評価アンケートの実施方法・回答結果について

(1) 実施方法

本学では、前期、後期の2回授業アンケートを実施しています。

①前期授業評価アンケートでは、2019年4月1日～2019年7月19日まで前期授業を開講後、定期試験を実施し、定期試験終了後にアンケートを実施しました。前期授業評価アンケートでは、本学1学年、2学年の全学生を対象に実施しました。アンケートは無記名回答とし、各学生がアンケート用紙に記入しました。

2019年度前期 学生による授業評価アンケート (1学年)					
このアンケートは、「学生による授業評価」に関する内容です。 以下の①～③の質問項目に該当する科目5つに○をつけて下さい。					
① 特に理解度の高かった科目を5つ挙げなさい。 ② 特に興味深かった科目を5つ挙げなさい。 ③ 特に難度の高かった科目を5つ挙げなさい。 ※通年の科目は後期に確認します。					
基礎	科目名	開講時期	授業内容		
			①理解度	②興味	③難度
	身体哲学概論	前期			
	自然科学概論	前期			
	生命科学概論	前期			
	医学用語I	前期			

授業評価アンケート見本
2019年度前期 1学年の例
実施時期・学年により科目変更

科目名	開講時期	①理解度	②興味	③難度
専門理学療法評価概論	前期			

前期を通して、講義の感想、意見、要望などあれば具体的に書いて下さい。

試験対策および期間中の夜間開放について
()良かった、()どちらともいえない、()利用しなかった

講義以外の学院生活について、感想、意見、要望などあれば具体的に書いて下さい。
(教務部)
(事務部)

高知医療学院 理学療法学科

見本に示します通り、各学年前期／後期に開講された授業科目全体を示し、①理解度の高かった科目、②興味深かった科目、③難度が高かった科目について、それぞれに該当する科目5つに○をつけてもらう事としました。

また、講義の感想、意見、要望、試験対策期間の夜間開放について、講義以外の学校生活について、自由記載による回答としました。

(2) 各教員宛通知内容

各教員は、自分が担当する授業アンケートの結果について、全ての内容を確認します。

(3)

①-1 前期授業評価アンケート結果（1学年）

前期1学年のアンケート調査は、対象33名に対し、2019年8月2日に実施しました。

【前期15科目について】

		開講時期	授業内容		
			①理解度	②興味	③難度
基礎分野	身体哲学概論	前期	4	14	21
	自然科学概論	前期	2	2	10
	生命科学概論	前期	2	4	11
	医学用語Ⅰ	前期	27	11	3
	医学用語Ⅱ	前期	18	11	9
	情報科学演習	前期	7	3	0
	人間生物学	前期	7	4	4
保健体育Ⅰ	前期	12	14	1	
専門基礎分野	解剖学Ⅰ	前期	15	7	7
	解剖学Ⅲ	前期	10	6	12
	生理学Ⅰ	前期	7	8	13
	運動学Ⅰ	前期	6	15	14
	リハビリテーション概論	前期	12	15	10
分専門	理学療法概論Ⅰ	前期	17	24	21
	理学療法評価概論	前期	11	21	26

理解度の高かった科目は、医学用語Ⅰ、医学用語Ⅱ、保健体育Ⅰ、解剖学Ⅰ、リハビリテーション概論、理学療法概論Ⅰでした。

興味深かった科目は、理学療法概論Ⅰ、理学療法評価概論、リハビリテーション概論、運動学Ⅰ、身体哲学概論でした。

難度の高かった科目は、理学療法評価概論、身体哲学概論、理学療法概論Ⅰ、運動学Ⅰ、生理学Ⅰでした。

【自由意見について】

【前期を通して、講義の感想および意見など自由記載のまとめ】

入学後、はじめての分野を学び、不安も大きかったが、丁寧な説明や分かりやすい内容で、授業中の確認時間や小テスト等取り組みやすい環境だったという意見が多く出ていました。また、日々の予習復習の大切さを実感したという意見もありました。

その他、教員の質問への丁寧な対応や、テスト対策期間の熱心な指導に感謝する意見も多くありました。

反面、授業スピード、難度、講義資料等、改善を求める意見もありました。

【前期を通して、教務部への意見など自由記載のまとめ】

教員と会話しやすく、学生と打ち解けていて、とても話しやすいとの意見が多くありました。

【前期を通して、事務部など学内整備への意見など自由記載のまとめ】

トイレ臭に対する芳香剤設置／カラー印刷機の設置／給水機の設置／テニスコートの設置 等

【試験対策期間の夜間開放への意見など自由記載のまとめ】

全体の9割程度の学生が夜間開放時間を利用し前期試験対策として学内を利用しており、学生達の満足度も高く、土日も21:00まで開放してほしいなど積極的な意見が多くありました。

①-2 後期授業評価アンケート結果（1学年）

後期1学年のアンケート調査は、対象31名に対し、2020年2月2日に実施しました。

【後期20科目について】

		開講	授業内容		
		時期	①理解度	②興味	③難易度
基礎分野	英語	後期	5	1	4
	医学英語	後期	15	5	0
	運動心理学	後期	5	15	1
	人間発達学	後期	7	9	1
	保健体育Ⅱ	後期	10	7	0
専門基礎分野	解剖学Ⅱ	後期	2	2	11
	解剖学Ⅳ	後期	6	1	4
	生理学Ⅱ	後期	15	11	4
	運動学Ⅱ	後期	7	8	16
	臨床医学概論	後期	11	9	6
	病理学概論	通年	0	4	21
	運動発達学	後期	6	10	1
	解剖学演習	通年	8	14	13
リハビリテーション医学	後期	12	8	3	
専門分野	理学療法概論Ⅱ	後期	5	10	16
	運動療法概論	通年	14	14	13
	日常生活動作概論	通年	11	9	0
	物理療法概論	後期	10	10	8
	理学療法評価学Ⅰ	後期	0	9	20
	ゼミナール	通年	3	5	15

理解度の高かった科目は、医学英語、生理学Ⅱ、運動療法概論、リハビリテーション医学、臨床医学概論、日常説活動作概論でした。

興味深かった科目は、運動心理学、解剖学演習、運動療法概論、生理学Ⅱでした。

難度の高かった科目は、病理学概論、理学療法評価学Ⅰ、運動学Ⅱ、理学療法概論Ⅱ、セミナーでした。

【自由意見について】

【後期を通して、講義の感想および意見など自由記載のまとめ】

前期に比べて、授業内容の難度も高くなり大変な反面、対応方法など分かってきた様子でした。質問事項なども丁寧な教員の対応に満足している様子が伺えました。

また、前期同様に日々の予習復習の大切さをより実感し、テスト期間だけではなく、平日から夜間開放を希望する声も聞かれました。反面、どのように対策していけばよいのか悩んでいる声も聞かれました。

【前期を通して、教務部への意見など自由記載のまとめ】

教員ともっと話す機会を増やしてほしいという意見がありました。

【前期を通して、事務部など学内整備への意見など自由記載のまとめ】

トイレ臭に対する芳香剤設置／駐車場の整備／給水機の設置／加湿器の設置 等

【試験対策期間の夜間開放への意見など自由記載のまとめ】

前期同様に9割程度の学生が夜間開放時間を利用し、学生の満足度も高く、土日も21:00まで開放してほしいなど積極的な意見が多くありました。

②-1 前期授業評価アンケート結果（2 学年）

前期 2 学年のアンケート調査は、対象 23 名に対し、2019 年 8 月 3 日に実施しました。

【前期 15 科目について】

		開講 時期	授業内容		
			①理解度	②興味	③難度
専門 基礎 分野	生 理 学 III	前期	15	8	0
	運 動 III	前期	12	10	9
	リハビリ整形外科学Ⅰ（沖田・榎本）	前期	4	8	6
	リ ハ ビ リ 神 経 学	前期	13	17	10
専門 分野	理 学 療 法 評 価 学 II	前期	15	7	0
	関節機能障害理学療法学（宮内・薦田）	前期	2	3	10
	一 般 外 傷 理 学 療 法 学	前期	6	9	7
	末梢神経障害理学療法学	前期	16	13	4
	脳 障 害 理 学 療 法 学 I	前期	2	6	14
	脳 障 害 理 学 療 法 学 III	前期	4	9	16
	内 部 障 害 理 学 療 法 学 I	前期	1	1	15
	物 理 療 法 学	前期	5	9	5
	装 具 学	前期	10	8	0
	日 常 生 活 動 作 学 I	前期	2	3	13
	地 域 理 学 療 法 学 I	前期	4	2	1

理解度の高かった科目は、末梢神経障害理学療法学、生理学Ⅲ、理学療法評価学Ⅱ、リハビリテーション神経学、運動学Ⅲでした。

興味深かった科目は、リハビリテーション神経学、末梢神経障害理学療法学、運動学Ⅲ、一般外傷理学療法学、物理療法学でした。

難度の高かった科目は、脳障害理学療法学Ⅲ、内部障害理学療法学Ⅰ、脳障害理学療法学Ⅰ、日常生活動作学Ⅰ、リハビリテーション神経学でした。

【自由意見について】

【前期を通して、講義の感想および意見など自由記載のまとめ】

2 年生になり、講義内容の難度は高くなったが、興味深い内容が多くなった意見が多く見られました。質問に対する丁寧な教員の対応に満足している様子が伺えました。

反面、難度の高い科目は理解するのに大変で、もっと分かりやすい内容にして欲しいなど、取り組みに苦慮している意見も散見されました。

【前期を通して、教務部への意見など自由記載のまとめ】

学習へのサポート体制に対して、感謝の意見が多くありました。

【前期を通して、事務部など学内整備への意見など自由記載のまとめ】

事務部の対応に感謝の意見があり、備品への要望はありませんでした。

【試験対策期間の夜間開放への意見など自由記載のまとめ】

全体の9割程度の学生が夜間開放時間を利用し前期試験対策として学内を利用しており、質問しやすい環境など学生達の満足度も高く、開放期間を長くしてほしいなど積極的な意見が多くありました。

②-2 後期授業評価アンケート結果（2学年）

後期2学年の調査は、対象19名に対し、2020年2月1日に実施しました。

【後期18科目について】

		開講 時期	授業内容		
			①理解度	②興味	③難易度
専門 基礎 分野	生 理 学 IV	後期	9	5	1
	運 動 学 IV	後期	12	13	6
	運 動 分 析 学	後期	5	6	3
	リ ハ ビ リ 内 科 学	通年	2	1	9
	リ ハ ビ リ 整 形 外 科 学 II	後期	3	6	2
	精 神 医 学	後期	2	6	12
	老 年 病 学	後期	4	2	1
専門 分野	理 学 療 法 評 価 学 III	後期	3	5	6
	ス ポ ー ツ 外 傷 理 学 療 法 学	通年	9	9	2
	脊 髄 障 害 理 学 療 法 学	後期	8	6	8
	脳 障 害 理 学 療 法 学 II	後期	0	0	10
	脳 障 害 理 学 療 法 学 IV	後期	14	8	8
	小 児 理 学 療 法 学	後期	3	7	8
	義 肢 学	通年	0	3	9
	日 常 生 活 動 作 学 II	後期	6	2	2
	運 動 療 法 技 術 学	後期	8	10	4
	認 知 運 動 療 法 学	後期	2	6	7
	地 域 理 学 療 法 学 II	後期	5	1	0

理解度の高かった科目は、脳障害理学療法学IV、運動学IV、生理学IV、スポーツ外傷理学療法学でした。

興味深かった科目は、運動学IV、運動療法技術学、スポーツ外傷理学療法学、脳障害理学療法学IVでした。

難度の高かった科目は、精神医学、脳障害理学療法学II、リハビリテーション内科学、義肢学でした。

【自由意見について】

【後期を通して、講義の感想および意見など自由記載のまとめ】

前期に比べて、授業内容の難度も高くなりましたが、理解できる内容が増え充実してい

た様子でした。

反面、授業スピードが早く、ついていくのに精一杯で余裕がなかったという意見もありました。

【前期を通して、教務部への意見など自由記載のまとめ】

学習サポート制度(Lサポ)により、学習支援が充実していたという意見がありました。

【前期を通して、事務部など学内整備への意見など自由記載のまとめ】

給水機の設置 等

【試験対策期間の夜間開放への意見など自由記載のまとめ】

前期同様に9割程度の学生が夜間開放時間を利用し、学生の満足度も高かったです。